

私は今回、腎細胞癌に関連する microRNA の発現パターンについて検討し、miR-135a-5p が腎細胞癌の術後転移を予測するバイオマーカーとなりうることを発見致しました。

この研究において圭陵会学術振興会学術賞を受賞させて頂きました。自分の研究が学内で評価頂けたことを大変嬉しく思います。これも小原教授、臨床病理学講座の菅井教授の御指導の賜物です。また、この研究をサポートして下さった方々へもこの場をお借りして厚くお礼申し上げます。

今後はこの結果を基に、さらなる検討を行い実臨床へも応用できればと考えております。そして、泌尿器科の発展に少しでも貢献できるように日々精進いたします。

当講座では他にも様々な研究を行っておりますので、今後の活躍をご期待ください。

塩見 亰

